

多様なタイ楽器と文化遺産の 世代継承について

10月27日(月)

16:45 ~ 18:15

受付開始：16:30～

場所：愛知大学名古屋キャンパス

グローバルコンベンションホール

参加費：無料

東南アジア大陸部のタイ王国では、1932年の立憲革命以降、王室関係者の舞踊家たちが芸術局・教育省が管轄する音楽舞踊学校でタイ伝統音楽と舞踊を継承してきました。今回の講演会では、パタヤクン音楽舞踊学校一団を日本へお招きし、伝統的なタイ音楽の知識を次世代へと受け継ぐプロセスを明らかにします。様々なタイ楽器とその特徴、伝承・保存・継承を目的としたトゥアン・パタヤクン氏（学校創設者）による「ミニチュアタイ楽器」のコンセプトの紹介のほか、タイ音楽家によるタイ楽器の生演奏を鑑賞するプログラムをご用意していますので、ぜひ奮ってご参加ください。



マナチャイ・ピムチャン
学術担当官



マダポーン・ノイニット
振付師・監督・舞踊家

(タイ王国教育省管轄パタヤクン音楽舞踊学校)

問い合わせ：

国際コミュニケーション学会室

TEL：052-564-6128

FAX：052-564-6228

参加をご希望の方は
こちらの二次元コードから
お申し込みください

